

ゆっくり急いで日々発見  
子育て日記「一蓮成長」



長男の蓮（7歳）が小学1年生になり、「学校まで自分で行ってくれるって、すごく助かる」と感動しています。一緒に幼稚園へ行くのは楽しい時間でしたが、「いつてきまーす」の声を聞くのも良いものですね。

蓮と龍（5歳）が同時に幼稚園のときは、豪（2歳）も連れての行き帰りが大変でした。雨の日なんかさらに大変。（主に妻ですが）

今では「一緒に通うのも、手を繋いでくれるのも、ほんの短い間だけだな」と思うようになり、手のかかることも大切にするようにしています。

とはいえ、夏休みはうんざり。子供が朝からずっと家に居て、昼ご飯食べて、また家に居て。。。これが40日も続くのか、と初日からコトの重大さを実感しました。

いままで、「夏休みが大変」と言ってこられたお母さんたちに「そーなんですか〜」程度のリアクションでしたがごめんなさい。私と妻はぐったりでしたが、兄たちと遊べる豪は嬉しそうでした。



レオナンデス通信をご覧いただき有難うございます。「政治家のチラシは要らない」というイメージを覆し、「情報を得られる読み物」として確立しようと、試行錯誤を続けています。その一つとして今回、漫画家に依頼して書いてもらいました。どのように受け止められるか楽しみであり心配でもあります。これにより、今まで読まなかった人が、読んでみようかなと思っただけであれば嬉しいです。

漫画を入れるにあたって苦労したのは、漫画家さんと私のイメージ共有です。いつも文章を自分で作りますので、「ニュアンスが気になる部分」自分以外の感性で大事にしたい部分」となり、どこまで口を出すか悩みました。コスト面では、紙のサイズの拡大、カラー化、漫画の作成費などによって増えました。横書きの2つ折り形式も初めてですし、かなり挑戦です。

政治の世界での私の役割は、「政策や議会活動中心の議員スタイルを示す」、「時代に応じてときには厳しいことも市民に提案することだ」と信じています。失敗することもあるでしょうが、挑戦を続けて参ります。

中西 礼皇

12月議会報告〜中西レオの切り口〜

**住民投票条例 全員反対**

12月議会では、市長から提案された住民投票条例が全員反対で否決されました。（1名退席）各議員の反対理由は様々ですが、論点・問題点は、①議会の直前での内容変更、②住民投票を提案・発議するための署名数、③外国人の投票資格が主なもの。議員や市長を雇っている市民が、直接意見を公平に表明できる住民投票制度は必要です。しかし、重大な部分に問題があったため反対をしました。



○中西レオの質疑

中西：住民投票を実施するための署名数を有権者の8分の1（約3万人）としていたのに、急に6分の1（約4万人）と変更したのは間違い。戻すべきである。

答弁：議会とのバランスをとった。

中西：不透明な調整をせずに、市長は正しいと主張する案を出すべき。

中西：日本国籍のない人や、3年日本に住んだだけの人に投票権を認める理由は。

答弁：広く意見を聞くため。

中西：外国人の当事者から、権利を求める声があったのか。

答弁：具体的には聞いていない。

中西：市民には反対意見が多い。当事者が求めているのに付与する必要はない。

住民投票条例とは？

通常は選挙で選んだ議員や市長が、市民を代表して市の政策を決定しています。

ところが、市民の中で賛否が分かれるものや、選挙後に発生した案件で民意と議会・市長の思いに違いが生じることもあり、民意を確認する手段として住民投票があります。

案件の例としては、市町村の合併や市役所の移転、最近では図書館運営の委託についてなどがあります。

現在の法律では、市民が住民投票を求めても、議会が反対して実施させないことも可能なので、市民の権利として議会を通さずに住民投票できる制度を作る自治体が増えていきます。

一般的に住民投票の結果は、議会や市長に尊重義務を課しているに過ぎず、法的に拘束力のある大阪都構想の住民投票とは異なります。

月イチ！報告会

● 1月28日（木） 18:30～20:30

場所 男女共同参画センター 会議室1（アスピア明石7F）

テーマ 「明石の歴史・文化を活かした観光を考える」

明石の観光振興は、新たに歴史や文化の面から考える必要があります。魚住の寺山古墳、飛鳥時代の海人集落（東野町）、明石には様々な時代の手掛かりがあります。やきもの明石焼、ジャイアント馬場さんと松本零士さんとの繋がりなど、市民も知らなかった素材がたくさんあります。それを出し合い、活かす方法を考えます。私の知らない素材を教えてください。

● 2月28日（日） 14:00～16:00

場所 男女共同参画センター 会議室3（アスピア明石7F）

テーマ コラボ企画 くらべてみよう☆自分の市

～この町は日本一！って思っていたら、隣の町も同じこと言ってた～  
明石・加古川・高砂の若手議員3名による都市比較

ゲスト：加古川市議の中村亮太さん、高砂市議の島津明香さん

● 3月27日（日） 14:00～16:00

場所 男女共同参画センター 会議室1（アスピア明石7F）

テーマ 「平成28年度予算、新規・目玉事業」

小学校1年の30人学級、中学校エアコン設置、中学校給食の試行スタートなど、教育を中心に新年度の事業と予算議会での攻防をお伝えします。

中西レオ（礼皇）プロフィール

1979年8月17日 神戸市生まれ（36歳） O型 しし座

1998年 神戸学院大学法学部法律学科入学

在学中にビジネスプランコンテストで入賞

2002年 同大学卒業後バイクイベントコンサルティング

「アイラブバイク」設立

同年たこフェリー乗り場にてたこ焼き屋を開店

2004年 まちづくり会社の社長に就任

たこフェリー乗り場にレストランたこた亭開店

毎月のジャズライブが好評

2007年4月 27歳で明石市議選に出馬、2873票を得て当選

2010年 全国若手政治家サミット弁論大会に出場、敢闘賞を獲得

2011年4月 4895票を得て2期目当選

2012年11月 第7回マニフェスト大賞 優秀コミュニケーション賞を獲得

2015年4月 4418票を得て3期目当選

\*家族構成：妻と三人の息子（7歳・5歳・2歳）

\*趣味：家庭菜園（現在、チンゲン菜）、ホームパーティー / 特技：餅つき



イメージキャラクター：レオナンデス

発行：中西レオ応援団

メール：reo@nakanishireo.com

〒673-0844 明石市東野町1970-4

電話/FAX(078)914-0639